

平成28年度(2016年度)

管理事業名	緑化推進事業			総合計画の体系	第5章 環境を守り育てるまちづくり 第2節 自然と共生するまちづくり
主な歳出予算科目	一般会計	(款) 8	土木費	(項) 5	都市計画費 (目) 7 緑化推進費
部局名	土木部	予算執行所属		公園みどり室	

予算大事業名  
公園みどり政策事業  
みどり推進事業  
みどり普及・啓発事業

上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名

事業の目的と概要  
(目的)  
・緑地の保全、緑化の推進、都市公園の整備等のみどりのまちづくりを進めるにあたり、みどりの現況等を適切に把握した上で計画的に実施するため、基礎調査及び計画・方針策定を行います。  
・接道部の民有地の緑化を推進するため、みどりに関する協定や助成制度を活用し、みどりの保護及び育成を行います。  
・市民の参加ができるみどりに関するイベント開催等、緑化の普及啓発を通じてみどりのまちづくり意識の向上を図ります。  
(概要)  
・みどりの協定や生垣等緑化推進助成を進め、接道部の民有地のみどりを増やします。  
・毎年4月に、緑地内で市民がたけのこを掘るイベントを実施しています(たけのこ掘り)。毎年秋には、緑化相談をはじめ、各種団体が出展する花と緑を題材としたイベント(花と緑のフェア)や、市民やNPO団体と協働し、竹筒の幻想的なあかりや楽曲を楽しむイベントを実施しています(千里の竹あかり)。

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
みどりの協定締結数	件	35	36	34	みどりの協定を締結した件数(累計)
千里の竹あかりの参加者数	人	2,900	3,500	3,600	千里の竹あかりの参加者数

成果の説明  
・みどりの協定締結数は、横ばいです。  
・千里の竹あかりの参加者数につきましては、平成27年度から市内の大学生への参加の呼びかけなどによる広報活動を強化したため増加傾向にあります。

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	15,000	15,000
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	728	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	351	14	-	△14
その他	20	-	-	-
経常収入 小計(a)	1,099	14	15,000	14,986
給与関係費	32,573	52,511	45,253	△7,258
物件費	3,209	2,597	6,312	3,714
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	326	212	228	15
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	2,368	3,949	3,708	△241
退職手当引当金繰入額	5,629	20,433	1,888	△18,545
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	44,104	79,702	57,388	△22,314
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△43,006	△79,688	△42,388	37,301
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別支出	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△43,006	△79,688	△42,388	37,301
一般財源充当額	40,553	62,792	56,863	△5,929
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△2,453	△16,897	14,475	31,371

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
給与関係費	職員人件費
物件費	第2次みどりの基本計画 委託料 3,271千円 同 印刷製本費 799千円 みどりの協定 花苗代 777千円 千里の竹あかり 会場整備委託料 700千円 同 音響及び舞台装置賃借料 338千円 ほか

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	1,099	14	15,000	14,986
行政サービス活動支出	40,924	62,806	59,792	△3,014
行政サービス活動収支差額	△39,825	△62,792	△44,792	18,000
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	728	-	12,071	12,071
投資活動収支差額	△728	-	△12,071	△12,071
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△40,553	△62,792	△56,863	5,929
一般財源充当額	40,553	62,792	56,863	△5,929
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動支出) 給与関係費 (投資活動支出) 緑化推進基金取り崩し事業の繰越しに伴う繰り戻し
----------	--

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
市民1人あたりのコスト	平成26年度	362,899 人	122 円	市民1人あたりのみどりに関する助成等及びイベント開催に155円のコストがかかっています。
	平成27年度	367,510 人	217 円	
	平成28年度	369,522 人	155 円	
	平成26年度		円	平成29年3月31日現在の人口により算出しています。
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	3,949	3,708	△241
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	3,949	3,708	△241
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	45,261	43,098	△2,163
有形固定資産	-	-	-	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	45,261	43,098	△2,163
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	49,210	46,806	△2,404
固定資産	-	-	-	純資産	1,172,886	1,033,360	△139,525
有形固定資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	1,222,096	1,080,166	△141,929
建設仮勘定	-	-	-	出資金	390	390	-
重要物品	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
図書館資料	-	-	-	基金	1,221,706	1,079,776	△141,929
資産の部合計	1,222,096	1,080,166	△141,929	徴収不能引当金	-	-	-
				その他債権	-	-	-
				純資産の部合計	1,172,886	1,033,360	△139,525
				負債及び純資産の部合計	1,222,096	1,080,166	△141,929

Ⅲ 財務構造分析

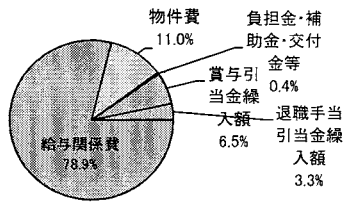
▽人にかかるコストの内訳

事業従事人数	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事証日数	実人数	
	6.17人	0人	0日	10人	50,849
給与関係費等	50,765千円	0千円	0千円	84千円	
内、時間外勤務手当	1,162千円				

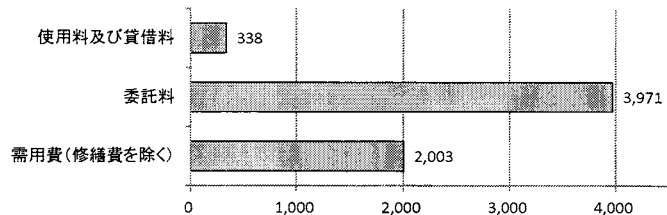
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
基金	吹田市緑化推進基金 △141,929千円 154,000千円 樹木の緊急調査事業及び維持管理事業に充当 12,071千円 上記入札差金等の基金への繰戻し
出資金	(公財)大阪みどりのトラスト協会 出捐金 390千円

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	差 B-A
			A	B	
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		97.4	100.0	79.1	△20.9

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常費用の主なものにつきましては、給与関係費45,253千円(78.9%)、物件費6,312千円(11.0%)となっています。給与関係費の差額につきましては、主に事業従事人数と時間外勤務手当の増加によるものです。物件費の主な内訳としては、第2次みどりの基本計画委託料 3,271千円、及び印刷製本費 799千円、みどりの協定の花苗代777千円、千里の竹あかり会場整備委託料700千円、音響装置賃借料101千円、舞台装置賃借料237千円となっています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

みどりの意識向上のためのイベントや、市民協働による市民・事業者への普及啓発を行うとともに、みどりの保護及び育成に関する協定の締結や各種助成制度の活用などによる事業展開を図ってまいります。  
平成28年(2016年)度につきましては、「千里の竹あかり」の参加者数が増加しました。今後、さらに内容を充実し、より効果的な事業となるよう努めてまいります。  
助成制度につきましては、類似の事業相互の関連を整理するとともに、市民ニーズにも対応したより効果的な事業体系となるよう見直しを更に進めていく必要があると考えております。  
花とみどりの情報センター指定管理者による管理運営方針として、調査・研究情報を通じたみどりのまちづくり実践型シンクタンクとなる千里花とみどりの情報センターとも連携し、みどりに係る政策の企画・立案等を行ってまいります。